

## 2024 年のご支援に感謝申し上げます

地域の皆さま、患者さんへ

2024 年も残りわずかとなりました。この一年も、当院をご支援いただき、誠にありがとうございました。さまざまな出来事がありましたが、中でも当院にとって大きな節目となったのが、以下の二つです。

一つ目は、3 月に新病棟での診療を開始したことです。明るい病棟に新しいベッドを導入し、古くなっていた放射線機器類を最新のものに変えました。これらにより、安全で快適な環境を整え、患者さんに最善の医療を提供できる体制を整えることができました。一方で初めは新棟のどこに検査部門があるのかわからなかったり、エレベーターの設置場所が分からなくて、戸惑われた方もいらっしゃいました。案内人を配置していましたが、行き届かずご迷惑をおかけしました。申し訳ございませんでした。その後、案内表示を分かりやすくしたり、その設置場所を増やしたりして改善してまいりました。今、多少落ち着いてきたところだと思います。

二つ目は、訪問診療科を設置したことです。これまで当院には訪問看護センター「あその郷」があり、大勢の看護師が地域医療のために地域のクリニックの先生方と協力して訪問看護を実施してきました。4 月に一人の志の高い医師が訪問診療科を立ち上げたいと当院に赴任されることとなり、まずは一人で訪問診療を開始しました。予想以上に需要があり、今後さらに拡張する必要があると思われまます。訪問診療と訪問看護が連携を組んで佐野市の北部領域の住民の方々の健康を守るよう努力してまいります。

佐野市民病院は佐野市民の皆様の健康と命と生活を守る病院です。社会が変化し、環境が変わり、それにつれて病院は変化し、進歩しなくてはなりません。そのためには地域の皆さまの温かいご理解とご支援が必要だと考えています。来年も職員一同、力を合わせて地域医療を守り、さらなる発展を目指して努めてまいります。皆さまにとって安心と希望をお届けできる病院であり続けるよう、全力を尽くしてまいります。どうぞ変わらぬご支援をお願い申し上げます。

寒さ厳しき折、どうぞお身体にお気をつけて、良い新年をお迎えください。

(院長 村田宣夫)